

メンバー紹介

未来創造委員会、委員の土井君をご紹介します!!

土井 裕貴 [㈱共栄自動車商会]

JC歴 / 3年目

趣味 / スニーカー・ゲーム・マーベル・ゴルフ

Q 入会したきっかけは何でしたか?

A さくらフェスティバルで一緒に活動したメンバーの今岡先輩、久保先輩、斉森先輩の影響でJCIに入会しました。

Q JCIに入会してどう感じましたか?

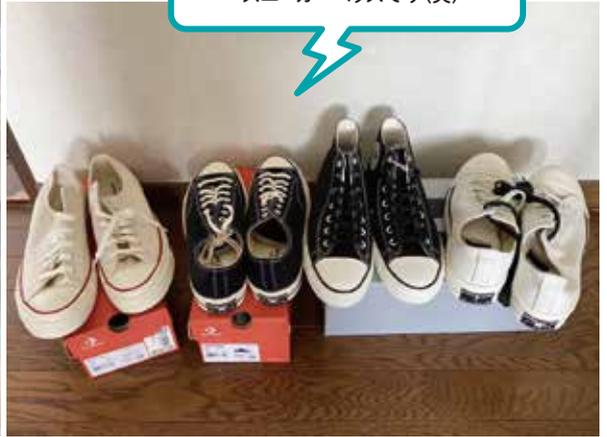
A 縦より横の繋がりを感じ何か困った時に助けてくれる、そういった団体です。しんどいことも楽しいことも一緒に分かち合える団体だと私は常に思います。

Q 自身の展望は?

A 今年度、JCから出向で庄原よいとご祭の事務局長をしております。庄原よいとご祭実行委員会メンバーは若く活力のある方が多く私も力をもらっています。この最高なメンバーと祭を成功させることが私の成長の糧になります。



庄原ではまあまあのスニーカーヘッズです(笑)



Message

JCIに入会し多くのつながりが出来ました。そのつながりをより広げ、私のレガシイにしていきたいです(愛車はレガシアウトバックです)!



角田 守 先輩 [㈱角栄組]

JC卒業 / 1990年



Q JCIの思い出を教えてください

A JCIには11年間在籍しました。8年間は広島ブロックへ出向し、日本JCIにも2回出向しました。当時日本JCIには中四国沖繩研修委員会という委員会があり、その担当をしました。おかげで日本全国に友人ができ、未だに連絡をとりあっています。今もJCの綱領を斉唱できますし、JCでの学びというのも私の財産になっていると思います。

Q 現役メンバーへメッセージをお願いします

A 「やる気」と「本気」は違います。本気になったメンバーで、明日の庄原を考えるということにも取り組んでもらえれば面白いのではないかな。継続事業を考えるなどの特別のプロジェクト委員会があってもいいし、その時その時で必要な組織改革があってもいいのではないかと思います。さいごに、飲むことですね! はっはっは! そこからすべてが始まるし、いろんなことで人間がつながる。JCというのはひとつの財産にと思っています。それだけの価値がある。頑張ってください。

挑戦や経験を積みたい方大歓迎!!

一般社団法人

入会資格 / 満20歳以上40歳未満

庄原青年会議所 会員募集中



〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 商工会議所内
MAIL / sjci@mx4.tiki.ne.jp FAX / 0824-72-9116



ホームページ



facebook



Instagram



Twitter

編集後記

LOM ブランド構築室室長

宮田 正重

庄原よいとご祭事務局長、土井裕貴君をご紹介します。庄原よいとご祭開催に向け奮闘中! 60人以上になるスタッフをまとめる手腕は「凄い」の一言です! 熱い実行委員長&事務局長! 今年の庄原よいとご祭も楽しみにしててください!

そして、庄原青年会議所の活動に多大なる貢献を頂いた角田守先輩をご紹介します。メッセージのなかにある「やる気と本気は違う」。深く刺さる言葉です。私は本気になれるものを模索しています。

「LIGHT」には、「まだ見えない光を求めて限界突破」の「光」と「JCI会員にもスポットライトが当たるように」の2つの意味が込められています。



2023年度 6月度事業 Memory 見つけよう。伝えよう。

担当/未来創造委員会 委員長/塩本 一平

6月3日、奥田講師による「比和の魅力についての事前学習会」を開催し、6月10日・11日、庄原市内の小学4年生から6年生を対象に比和町で1泊2日の自然&社会体験を行いました。

棚田テラス体験、クロモジの石鹸やオイルづくり、自分たちで作る夕食体験(羽釜ご飯や豚汁、ジビエなど盛りだくさん)、ホテル観賞、子供だけで古民家ホテル宿泊、朝食を作り、2日間体験したことを子供たちで動画編集。最後には地域住民や家族にお越しいただき、2日間の庄原の魅力伝える発表会をしました。

人や地域と関わる機会の減少など、郷土への理解や関心も低くなっています。また、庄原市に対して魅力が少ないと思っているという現状があります。

将来庄原を担う子供たちに、価値の創造を軸として自然や歴史、観光などの地域の教育資源を活用し郷土に対する理解と関心を深める。また、体験活動を通じて地域の魅力を誇りに思い、自らその魅力を発信できる人になってもらいたい。そういった思いがこの事業には込められています。子供たちからより多くの方へ郷土愛が伝わることを願います。



奥田講師によるガイドのもと比和に残る自然や歴史を学びました



比和の景色、夕日を眺めながら、自然堪能した晩御飯となりました

開催中事業のご案内

アグリーディング ~植えて・収穫って・出荷す~

開催日/2023年7月15日(土)・8月19日(土) 担当/BS推進委員会 委員長/坪田 朋人

7月のとある屋下がり、東城町在住の坪田委員長のお仕事現場(農場)にお邪魔してきました! 初めて見る農機具ばかりでおおきなびっくり! この夏、「アグリーディング~植えて・収穫って・出荷す~」と題して、家族で農業体験をしていただく事業を実施します。

庄原青年会議所では久しぶりとなる、農業事業となります。サブタイトルの「植えて・収穫って・出荷す」は、「うえて・とって・だす」と読むのですが、その名のとおり、7月にほうれん草の種を植えて、8月に収穫、実際に選別や出荷の作業をし、地元スーパーなどで販売までをすることで、農家さんのお仕事を知っていただきます。対象は、小学生のお子さんがいらっしゃるご家庭です。小さなころから家族と一緒に農作業をリアルに知ってもらうことで農業を身近に感じてもらい、農業従事者増加の機運を高めることを目的としています。



7月には、地元農家さんから直接お話を伺ったり、トラクターによって畑を耕したり、種植え、水やりなどなど、盛りだくさん! ほうれん草の成長の様子なども逐一参加者の皆さんに報告していくことで、切れ目なく1カ月間農業に触れてもらいます。自分が植えたほうれん草たちの成長が楽しみです。

委員長を中心に委員会メンバーで畑をせっせと耕したり、草刈をしたりと、ご参加いただける皆さんに喜んでいただこうと精一杯準備しています! 事業実施日は7月15日(土)と8月19日(土)になります。7月実施も楽しんでいただけたのではないかと思います。お近くにお越しの際に関わらず、「何をしたらいいのか?」と是非お立ち寄りください!!



委員会探訪



volume 2

未来創造委員会

10月開催予定の事業は「創造力を育む」根幹をもとに「どういった青少年育成が最も適しているか、自分自身で創造するちからを育むには、そのための手法は」等…多くの課題解決案を委員会メンバーで議論しております。一度出来上がった内容を白紙に戻し、より良い事業にするために活発な意見が飛び交う熱い委員会です。10月事業もご期待ください!

